

強直性脊椎炎 情報サイト

強直性脊椎炎チェックシート

BASMIは脊椎の可動性の指標です。

スコアを算出することで、病気がどれだけ進行しているの
知ることができ、病気の進行度はどの医療費助成を受けら
れるかにも関わってきます。治療を受けたり服薬したりして
いる場合は、その効果の確認に活用いただくこともできます。
詳しい測定結果、判定については、主治医にご相談ください。



BASMI Bath Ankylosing Spondylitis Metrology Index

下記の5項目の計測指標を実測値により点数化し、その合計点数で算出されます。

	0点	1点	2点
A. 耳珠-壁距離	<15cm	15~30cm	>30cm
B. 腰椎前屈	>4cm	2~4cm	<2cm
C. 頸椎旋回	>70°	20~70°	<20°
D. 腰椎側屈	>10cm	5~10cm	<5cm
E. 内顆間距離	>100cm	70~100cm	<70cm

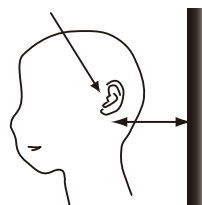
● 医師に測定してもらいます。症状の度合いに応じて、各項目を選択してください。

A. 耳珠-壁距離

<15cm	15~30cm	>30cm
-------	---------	-------

耳珠-壁距離の測定方法

耳珠 (耳の顔側の、外耳道の
入口にある出っ張り)



あごを引いた状態で、頭を可能な限り壁に近づける

Jenkinson TR, et al.: J Rheumatol, 21: 1694-1698 (1994) より引用

B. 腰椎前屈

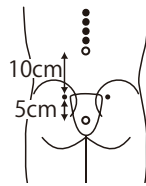
>4cm

2~4cm

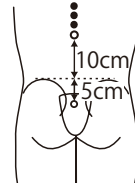
<2cm

腰椎前屈の測定方法

Schober test



Modified Schober test



Schober testでは腰仙移行部(●)上部腸骨棘の高さを同定し上10cm下5cmの部分に印(○)をつける

Modified Schober testではこの代わりに腸骨稜の高さ(----)を用いる

前屈後2つの印の間の距離を測定し15cmからの増加分を測定値とする

Jenkinson TR, et al.: J Rheumatol, 21: 1694-1698 (1994) より引用

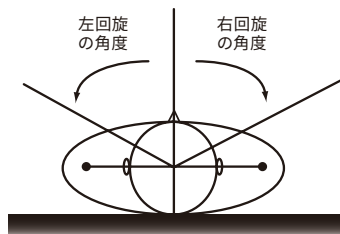
C. 頸椎旋回

>70°

20~70°

<20°

頸椎旋回の測定方法



左右の回旋角度の平均値で評価する

Jenkinson TR, et al.: J Rheumatol, 21: 1694-1698 (1994) より引用

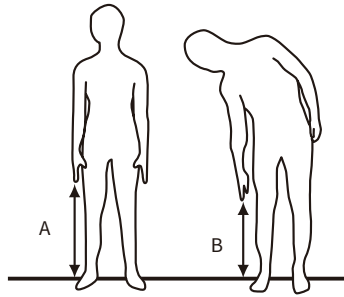
D. 腰椎側屈

>10cm

5~10cm

<5cm

腰椎側屈の測定方法



(A-B) cmの左右の平均値で評価する
足やかかとを浮かせないようにする

Jenkinson TR, et al.: J Rheumatol, 21: 1694-1698 (1994) より引用

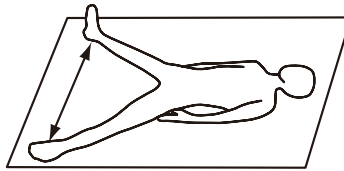
E. 内顆間距離

>100cm

70~100cm

<70cm

内顆間距離の測定方法



左右の内顆(内くるぶし)の間の距離を測定する

Jenkinson TR, et al.: J Rheumatol, 21: 1694-1698 (1994) より引用

Jenkinson TR, et al.: J Rheumatol, 21: 1694-1698 (1994) より引用

強直性脊椎炎
情報サイト



プライバシーポリシー

このサイトの内容は情報提供を目的としており、医学的判断やアドバイスを提供するものではありません。
患者さんのケアおよび治療に関しては、医師の指導に従ってください。